

ドットボードで平行な辺がある四角形を作ろう

単 元	垂直・平行と四角形	対象学年	4 年
ね ら い	ドットボードを使って平行な四角形を作る活動を取り入れることで、児童が興味を示しながら学習を進めることができる。		

1 教具の作り方

- 準 備：・A4サイズの発泡スチロール（100円ショップで購入可能）（2人に1枚）
・髪の毛を縛るゴム（ボードを一周できるくらいの長さ）
・ドットのA4用紙
・用紙1枚に対してピン4つ

- 作り方：① 発泡スチロールに両面テープでドットの紙を貼りつける。
② ゴムの端をピン1個でドットに固定する。
③ はじめに他のピンは長方形になるように刺しておく。
④ ゴムをピンに軽くかけておく。

2 学習のしかた

(1) 本時の課題「平行な辺がある四角形をいろいろかこう」を伝える。

(2) 平行な四角形を実際にかく前に、児童が興味を示しながら、頂点を自由にかつ簡単に動かし、四角形を作成することができるように、2人に1個ドットボードを配付する。

(3) ペアでの追究の成果を必ず発表できるようにするため、4人または5人のグループでの発表の場を設ける。ただし、記入したものの中には、長方形や正方形が含まれるので、台形や平行四辺形、ひし形が選ばれるように



「自分たちが作った形の中で、今までに習っていないものを班の子たちに発表してもらいます。その形をドットボードに表し、発表しましょう」と指示する。

グループでの発表の後、発表したドットボードを黒板に持ってくるように伝える。

長方形と正方形はすでに学習した形なので外すべきであるが、斜めをうまく使っての長方形や正方形であり、今後の学習内容をより



深める内容となるので、そのまま掲示することにする。